

2018

5

～新しい「公」づくり市民の皆様と～

QSK

はじめよう!



CONTENTS

事業所の行事より	P 2～P 3
ICTサポートセンター教室風景	P 3
かがやきクラブだより	P 3
現場で働くスタッフの声	P 4
まちの子ども保育園より	P 4
1月～3月 活動実績	P 5
脳いきいき健康塾募集中	P 5
移動サービス運転者講習会開催案内	P 5
1月～3月 会の動き	P 6
ふるさと納税始めています	P 6
寄附者紹介／森のこと学ぼう	P 7
グループ事業所案内	P 8
ICTサポートセンター	
ゆめくれよん+ ボランティア募集	P 8



利用者ご家族さまからの絵手紙(まちのホーム医大前)



**市民生活支援センター
ふくしの家**

代表 江口 陽介

地域共生社会の実現に向け、いま、施設・事業所が進むべき方向性

平成12年に介護保険が始まり、この制度を活用し、理想を持つて高齢者介護に飛び込んだ多くの人たちの想いは、今どこにあり、どこに向かっているのでしょうか？凡そ誰もが持っていた心の中の強い「何のために」は、17年間の介護保険のシステムにどっぷり浸かってしまい、「本当のところはどうなつか」と疑問を持ちながらも、声が出せない状況を作り出していたとしたら、これまでの介護保険の仕組みは少し長くやり過ぎたのかもしれません。

高齢社会を支えるいわゆる「介護の社会化」という言葉もすでにメックが剥がれ落ちて、いつの間にか「地域共生」「我が事丸ごと」という耳障りの良い言葉に置き換えられています。この変化に強く反応しているのは、専門職でない住民の人たちかもしれません。肝心の事業者は「どう」と、何か現実離れした遠いものでも眺めているような様子さえ感じられます。

しかし、言えることは、事業者は確実に発想の転換が求められているということです。これまでのように目の前の人を支援する一方で、これからは将来に渡って地域や住民との関係性を深め、身近な地域で要支援・要介護状態にならない介護予防の場を進めながら、互助の構築を目指す「共生の地域づくり」が、事業者の責任として課せられたといつても過言ではありません。地域共生社会実現の御旗は、介護保険法にいう「尊厳」や「自立支援」につながる、「本丸」の事業によくたどり着いたとも言えなくもありませんが、これまでの介護保険の積み上げから頭を切り替えるのには、相当な時間がかかることも確かです。さらに軽度者支援は、中長期的には市町村事業となり、地域の実情に応じて「自分たちで考えてやっていいですよ」ということになりました。自治体の苦労もさることながら、事業者にとつても介護保険の依存体質から脱却し、地域を知ると共に、地域住民と共に自ら考え行動していくなければならない、そうした新たな段階に入つたといえるのではないでしょうか。

(日総研出版 通所＆施設地域包括ケアを担うケアマネ&相談員 第9巻第2号 掲載文より抜粋)

今年も、まちのホーム循誘・ケアホームふくしの家・じゅんゆう寮合
同のお花見を、隣接する牛島天満宮の桜の下で行いました。今回は三味
線女子のモリナガアスカさんが参加され、皆さん手拍子や一緒に唄つた
り楽しい時間を過ごしました。また別の日には「よしの&まさえ」の
慰問コンサートも行われ、終始笑顔の春になりました。



まちのホーム循誘



こちらも毎年恒例になりました♪
まちの移動ケア鍋島とまちのホーム
医大前合同の「佐賀大和観光公園」
でのお花見。昨年より一週間遅い
3月18日の開催で桃の花が満開
です。親父バンドも復活し、懐
かしのベンチャーズやビート
ルズにのりのり!! 食事もス
タッフお手製のちらし寿
司と豚汁、ポテトサラダ
で大満足。また来年が
楽しみです。

まちのホーム医大前は、マクドナルドでシェイクを買い車中で飲みながら多布施川沿いの桜を楽しみ～、佐賀空港から川上の興止日女神社までドライブというバスハイクを行いました。(残念ながら今回写真は載っていません)

牛島天満宮では着物姿だったモリナガアスカさんがカジュアルな格好で医大前にも参加され、皆さん楽しまれました。黒田節・炭坑節・故郷・おてもやんなど馴染みの曲では一緒に唄いおおいに盛り上りました。音楽の力♪～





子供が生まれたら
犬を飼いなさい。
子供が赤ちゃんの時、
子供の良き守り手となるで
子供が幼年期の時、
子供の良き遊び相手となるでしょう。
子供が少年期の時、
子供の良き理解者となるでしょう。
そして子供が青年になった時、
自らの死をもって子供に命の尊さを
教えるでしょう。(イギリスの諺)



佐賀だよーん♪

高齢者の方の様々な形態の施設を
8箇所歌い巡るという
素敵なステージ♪
音楽の力を改めて感じる
それはそれは濃厚な時間でした。

1日目(一部)♪まちのホーム循誘
どんな感じになるんだろうって
ドキドキワクワクしながらの時間。
一緒に歌って頂ける曲もしました。
もちろん、我々よしまさが歌う意味を!
オリジナル曲もお届けさせて
頂きました♥
じっくりじっくり聴いて頂ける。
さらには私に負けないように
歌う方もいて
音楽の力ってすごいなと感じました!
お一人お一人握手して回ると
「また歌いに来てください」と
力強く握ってくださる手のあたたかさ♪
ありがとうございました♪
可愛すぎるケーキを頂きました♪

2日目(一部)♪まちのホーム医大前
鹿児島出身のおばあさんがおり
鹿児島を懐かしみながら聴いてください
さらには、(だからもの)で
号泣してくださる方が
いらっしゃいました。
それが私たちにとって
だからものになるんです♪






佐賀県障害者ICTサポートセンター ゆめくれよん+

Tel 0952-36-6977

※ICT教室は障害者手帳をお持ちの方で各地の教室に参加可能な方対象です。

各コース2日間／10:00～15:00 ワード／文字入力 チラシ作成等
受講料は無料 別にテキスト代が300円程度
都合により変更になる場合があります。

お気軽に問い合わせください

皆さん熱心に取り組まれ次回はエフセルに挑戦されます。頑張ってくださいね！ 管理者 福田

平成30年度第1回目のパソコン教室がゆめくれよんまで行われました。内容は4月16～17日ワード基礎と19～20日ワード応用で各2日間ずつになっています。頑張ってくださいね！

Yoshino & Masae まちのホーム医大前での慰問コンサートの様子と まちのホーム循誘での様子もブログにアップしてあったのでご紹介(一部抜粋)



かがやきクラブだより



4月の誕生会の様子です。
子ども達全員が歌える事はないですが、歌える子は前に
出て歌います。おやつもちょっぴり豪華です。

(責任者 奥川)



平成30年3月末をもちまして
託児所しゅーくりーむ(認可外保育所)は閉所いたしました
20年間ありがとうございました
まちの子ども保育園としては進級式も行い
自主事業としての一時預かりも始め、元気いっぱいです！
4月の夏日には泥んこ、水遊びになって遊んだり
ベビーカーで近所にお散歩に出かけたり…
少人数で目の行き届いた保育を目指し
スタッフ一同がんばっています！
ご利用お待ちしております！

まちの子ども保育園、日常生活支援ルーム。ぶりんには、2歳児までの子どもたちと、小学校3年生までの発達障害を持った子どもたちが、毎日、元気に登園し、同じ園舎の中、思い思いに遊びを楽しんでいます。

私がふくしの家で働き始めて、今年で3年目になりました。保育経験はあつたものの、未満児の子どもたちや、発達障害を持った子どもたちも毎日来ていて、どのように保育をしていったら良いのかと、とにかく不安んでいっぱいでした。

しかし、子どもたちのかわいい笑顔に元気をもらひ、一緒に働くスタッフ皆さんに支えられ、今までの発達障害を持った子どもたちが、毎日、元気に登園し、同じ園舎の中、思い思いに遊びを楽しんでいます。

乳幼児期は、小さな子どもたちがこれから生きていいくための基盤をつくる大切な時期です。その時期に関わる私たちの仕事は、大きな責任を要しますが、その分大きなやりがいを感じる素敵な仕事だと思います。

子どもたちが親元を離れ、初めの一歩を踏み出すこの場所で、安心し楽しく園生活を過ごしていく様に、これからもスタッフの皆さんと一緒に頑張っていきたいと思います。



ふくしの家では平成27年1月より内部研修を行いスタッフのスキルアップを図っています。その他外部研修受講者はレポート提出で報告をします。今回は佐賀県保育士等キャリアアップ研修【保護者支援・子育て支援分野】に参加したスタッフのレポートからの抜粋です。

私たち保育士が有益な情報を沢山提示し保護者に選択してもらい多くの視点からの判断力を付けてもらう事が必要。相談を受けた時に一般的な話を流さずに個人として捉え、気持ちに充分に寄り添い感情を共感し理解する事、等「バイスティックの7原則」を再度確認し、支援の際の自分の応答について振り返りながら面接技法の習得に努めたいと思います。

- ①個別化の原則…子どもや保護者を固有な個人として捉える ②意図的な感情表出の原則…子どもや保護者の感情を大切にする
- ③制御された情緒関与の原則…保護者は自分の感情を自覚して吟味する
- ④受容の原則…子どもや保護者のあるがままの姿を受けとめる ⑤非審判的態度の原則…子どもや保護者を一方的に非難しない
- ⑥自己決定の原則…子どもや保護者の自己決定を促して尊重する
- ⑦秘密保持の原則…子どもや保護者の秘密を保持して信頼関係を醸成する

具体的な取り組みとしては ・保護者のおかれている状況を充分に聞き取りをし、信頼関係を築いていく。 ・担当以外の職員も情報を共有し、保育園全体で保護者支援に取り組む意識を持つ。 ・子どもの発達が心配される時は他の機関(保健師等)や専門機関へと情報を繋いでいく。

(まちの子ども保育園 吉田万里子)

会の実績

訪問介護

	ホームヘルプサービス			まちの移動ケアサービス		
	1月	2月	3月	1月	2月	3月
介護輸送	943	919	1,062	523	568	711
身体・生活	123	112	131	94	137	186

小規模多機能型居宅介護

	まちのホーム医大前			まちのホーム循誘		
	1月	2月	3月	1月	2月	3月
開所日数	31	28	31	31	28	31
実利用人数	24	25	26	28	28	29

住宅型有料老人ホーム

	ケアホームふくしの家			ふくしの家				ふくしの家		
	1月	2月	3月	1月	2月	3月	1月	2月	3月	1月
開所日数	31	28	31	開所日数	31	28	31	実利用人数	1	4
実利用人数	22	21	23	実利用人数	6	6	6	延回数	16	21

特別支援学校放課後児童クラブ(佐賀市委託事業)

	チャレンジドクラブ			かがやきクラブ		
	1月	2月	3月	1月	2月	3月
開所日数	22	21	25	開所日数	22	22
実利用人数	77	77	81	実利用人数	163	164

ささえあい(循誘地区)

	ふくしの家		
	1月	2月	3月
買い物	0	0	0
その他	0	1	0

脳いきいき健康塾(佐賀市委託事業)

	大和教室			川上教室		
	1月	2月	3月	1月	2月	3月
開所日数	3	3	4	開所日数	4	4
実利用人数	14	15	22	実利用人数	31	24

サロン(紺屋町と協働)

	来ん家		
	1月	2月	3月
体操教室	29	28	37
買い物サロン他	9	7	8
実利用人数	38	35	45

子育て支援事業

まちの子ども保育園			
	1月	2月	3月
開所日数	19	19	21
児童発達支援	80	88	111
開所日数	31	28	31
一般保育	144	145	185
開所日数	23	23	26
小規模保育	108	94	116

障がい者ICTサポートセンター(佐賀県委託事業)

	ゆめくれよん+		
	1月	2月	3月
ボランティア派遣	1	8	22
パソコン教室	9	16	9
ボランティア養成	0	0	0
ボランティアスキルアップ勉強会	0	0	0
ふくしの家パソコン事業	27	30	26



サポーター研修(ほほえみ館きらきら学習室)



平成29年度脳いきいき健康塾大和教室の修了式が3月26日いきがい館大和で行われました。



平成30年度に向けてのサポーター研修も終了しています。自主グループは引き続き4月から実施中、脳いきいき健康塾の教室は6月からの開催になります。学習ではなく楽習と呼ばれているように楽しく毎日続けることが大切です！





- | | |
|------------------------------|-----------------------|
| 11日 地域共生ステーションアドバイザー派遣／みやき | 12日 ふくしの家事務局会議 |
| 15日 地域支え合い型移動サービス講習／竹田市 | 地域共生ステーションアドバイザー派遣／鹿島 |
| 17日 佐地共連中部ブロック会議／来ん家 | |
| 18日 佐地共連資質アップ研修・ケアニン上映会／アバンセ | |
| 19日 子育て世代の就活フェスタ／グランデはがくれ | |
| 22日 通所型サービスA説明会／東与賀ふれあい館 | 地域包括ケア推進アドバイザー／有田 |
| 23日 訪問型サービスA説明会／ほほえみ館 | 佐賀市S C連絡会 |
| 25日 共生型サービス説明会／博多 | ふくしの家内部研修・江口担当 |
| 27-28日 移動サービス認定運転者講習会 | |
| 29日 まちのホーム循誘運営推進会議 | 30日 中原たすけあいの会訪問 |



- | | |
|--------------------------------|---------------------|
| 3日 総合事業・整備事業の講話／中原庁舎 | |
| 5日 小規模保育事業実施指導 | 総合事業・整備事業の講話／みやき町役場 |
| 6日 福祉マンパワー合同説明会／佐賀県総合体育館 | |
| 8日 総合事業・整備事業の講話／三根庁舎 | 循誘福祉部会懇親会 |
| 9日 佐賀市第1層協議体オブザーバー／メートプラザ | |
| 13日 認可外保育所立入検査 | 白石町住民座談会講師 |
| 14日 北海道大学教授訪問 | |
| 15日 ふくしの家事務局会議 | 16日 白石町住民座談会講師 |
| 21日 佐地共連世話人会 | 22日 手をつなぐ育成会 循誘訪問 |
| 24日 太良町地域包括ケア研究会アドバイザー | |
| 26-27日 第3回地域ささえあいヘルパー養成研修／みやき町 | |
| 28日 地域包括ケア推進アドバイザー／江北町 | |



- | | |
|--------------------------------------|-----------------------|
| 1日 富士町の福祉を話し合ってみない会～外出支援をどうする～講話／富士町 | |
| 4日 全国移動ネット理事会／東京 | 5日 地域包括ケア推進アドバイザー／江北町 |
| 6日 鍋島地区打合せ | 嬉野吉田S C来訪 |
| 8日 講話／神野公民館 | 江北すいれんの会講師 |
| 8-9日 佐賀県サービス管理責任者研修／佐賀県駅北館 | |
| 9日 第4回地域との協働による移動モデル事業検証委員会／福岡市 | |
| 14日 語ろう会講師／千代田町 | |
| 15日 第4回佐賀県地域支え合い担い手養成事業／伊万里市 | |
| 佐賀県認知症介護指導者会議／県庁 | |
| 16日 第4回佐賀県地域支え合い担い手養成事業／伊万里市 | |
| 18日 まちの移動ケア花見 | 19日 有田町 |
| 20日 大川市 | 22日 認知症介護指導者会議 |
| 22日 ふくしの家事務局会議 | |
| 23日 ふくしの家理事会 | 福祉有償運送運営協議会／有田 |
| 24日 まちのホーム医大前会議 | |
| 24日 かがやき面接会／川上公民館 | 26-27日 脳いきいき健康塾修了式 |
| 27日 佐賀市S C連絡会 | 28日 まちのホーム循誘会議 |
| | 30日 医大前推進会議 |



あなたの意志をふるさとへ ふるさとチョイス
<https://www.furusato-tax.jp>

TOP → 地域でチョイス → 佐賀県の自治体 → NPO支援 → ふくしの家
 こちらでの応援も受け付けております。よろしくお願い致します。



さが福祉移動サービス・ネットワーク会員様向け
4月26日(木) ふくしの家会議室にて勉強会を開催しました



講師には中原たすけあいの会より平野征幸氏、ふくしの家から横尾正文氏

平野氏には

- ・平成30年3月30付通達「路運送法における許可又は登録を要しない運送の態様について」

- ・介護予防・日常生活支援総合事業における「訪問型サービスD」について

横尾氏には

福祉有償運送における

- ・輸送の安全及び旅客の利便の確保について

- ・届出等について・対価について・運営協議会での手続きについて

参加された12団体の方々はヒアリングに備え、熱心に耳を傾けていました。高齢化が進む中、公共交通の充実と共に「生活交通」という視点も広がっています。地縁組織やNPO、社会福祉法人など、この通達を是非実践に活かしていただけることを願っています。これについての勉強会も後日実施予定です。

「ケアニン」上映会主催者のみなさまへということで連絡が来ています。

この度、「ケアニン」のスピンオフ企画として、在宅医療と介護をテーマにした映画「ピア～まちをつなぐもの～」(仮題)を製作することが決定いたしました。

本作は、若手医師とベテランのケアマネジャーの二人の成長物語を中心に、訪問看護師、薬剤師、歯科医師、歯科衛生士、介護福祉士、管理栄養士、リハビリ専門職などの職種や地域住民、行政がチームとして連携しながら、在宅医療と介護、看取りに懸命に取り組む姿を描きます。

撮影は今年の秋頃、劇場公開は来年の春を目指しています。

(上映会の解禁は、劇場公開終了後を予定。キャスト等は、順次発表予定です)

要望と機会があればまた上映会を開催するかもしれませんね！

豊かな水源を確保しながら、洪水や土砂災害を防止。

樹木の根は土壌をつなぎとめる役割を果たし、

下草や落ち葉は降雨などによる土壌の流出を抑えてくれます。

また、森林の土壌はスponジのような構造で、蓄えた水をゆっくりと

河川に流すことで洪水や漏水を緩和します。



Iki-Mori 活木活木(いきいき)森ネットワーク

森を残すために伐採をし植林をする。植林地の木はある程度に成長したら炭酸同化作用の考えから伐採した方が好ましい。自然林の環境保全というカテゴリーからは伐採はしない方が良くなる。ブナ林は「自然のダム」「山のみずがめ」と言われその保水力はすごいものです。自然森林はしっかりと守っていくべき財産です。

【賛助会費及び賛助寄附】

平成30年1月～平成30年3月受付まで

高野	百崎	石田
壽枝様	由美子様	馨様
鶴丸	今泉	江下
勝世様	フサ子様	マツエ様
野口		橋本
		静子様
		登美様
		江口
		力久
		京子様
		勝美様

ありがとうございます
心より感謝いたします



利用者様作成の貼り絵(まちのホーム循誘壁面)

岸 紀子様	平成30年2月13日	おくやみ ケアホーム
山田 操様	平成30年3月10日	まちのホーム医大前
白濱 ユキノ様	平成30年4月4日	大河原 りう子様
大河原 りう子様	平成30年4月8日	スタッフ一同、心より ご冥福をお祈りもうしあげます

事業所

■ケアホームふくしの家【住宅型有料老人ホーム】
佐賀市東佐賀16番2号／電話0952-37-5102

■まちのホーム循誘【小規模多機能型居宅介護】・グループホームじゅんゆう寮【共同生活援助】
佐賀市東佐賀16番2号／電話0952-28-4286

■ふくしの家ホームヘルプサービス【訪問介護・福祉輸送事業限定・自家用自動車有償運送】
佐賀市東佐賀16番2号／電話0952-41-9200

■まちの移動ケアサービス 鍋島センター【訪問介護・居宅介護・福祉輸送事業限定・自家用自動車有償運送】
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー3F／電話0952-34-2790

■まちの子ども保育園【佐賀市認可小規模保育施設】・日常生活支援ルームぶりん【児童発達支援・放課後等デイサービス】
佐賀市大財6丁目4番4-66号／電話0952-22-3744

■佐賀県障がい者ICTサポートセンターゆめくれよん+【佐賀県委託事業】
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー1F／電話0952-36-6977

■市民生活支援センターふくしの家事務局
さが福祉移動サービス・ネットワーク事務局／佐賀県地域共生ステーション連絡会事務局
脳いきいき健康塾【佐賀市介護予防日常生活支援総合事業】／福祉有償運送講習会
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー3F／電話0952-36-6865

■金立特別支援学校放課後児童クラブ「チャレンジドクラブ」／電話090-9566-6768【佐賀県委託事業】

■大和特別支援学校放課後児童クラブ「大和かがやきクラブ」／電話090-7475-8989【佐賀県委託事業】

■まちのホーム医大前【小規模多機能型居宅介護】／総合福祉ビルハーモニー窓口
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー4F／電話0952-36-6113

ほくたちは、かけがえのない
地球に「同乗」している
仲間だよ♪♪
By 治虫先生



ふくしの家は今年度も協働します！

介護予防係 佐賀市役所 高齢福祉課	申込はお電話で 料金 月額 2,100円 教材費	自宅学習(10分程度教材あり) 簡単な計算)と参加者同士で会話、 教室での学習 読み書き・	場所 いきがい館 大和 朝曜午前	時間 毎週1回 40分	対象 65歳以上で週1回の参加と ※要介護認定を受けた人は除く	自宅学習 10分程度)ができる人	期間 6月～平成31年3月
-------------------------	--------------------------------	---	---------------------	----------------	---------------------------------------	---------------------	------------------

シニア世代のための「脳いきいき健康塾」

パソコンを活用して
イキイキライフ！！

パソコンボランティア
募集中！

障がいのある方の
パソコンサポート
してみませんか♪

佐賀県障害者ICTサポートセンターゆめくれよん+
☎ 0952-36-6977

はじめよう！5月号

【編集／印刷】 認定特定非営利活動法人 市民生活支援センター ふくしの家

〒849-0937 佐賀県佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェスト 総合福祉ビルハーモニー3F

TEL (0952) 36-6865 FAX (0952) 36-6895

E-mail fukushinoie@world.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.fukushinoie.jp>



【発

行】九州障害者定期刊行物協会

〒812-0024 福岡県福岡市博多区綱場町1番17号 福岡パーキングビル4F

TEL (092) 753-9722 FAX (092) 753-9723 【定価100円】

【購読料は会員等に含む】

※身障第三種郵便の会報以外に、普通郵便扱いで行政、関係福祉団体、市民向けに広報誌としても送付しています。